

本学選考基準第5条(2)の業績に該当。
申請要領4ページを参照すること。

業績の種類		資料番号	学校 確認欄
2	大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果		
3	大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果		
4	(専攻分野に関連した)著書、データベースその他の著作物(1及び2に掲げるものを除く)		
5	発明		
6	授業科目の成績	4	
7	研究又は教育に係る補助業務の実績	5	
8	(専攻分野に関連した)音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	2 3	
9	(専攻分野に関連した)スポーツの競技会における成績		
10	(専攻分野に関連した)ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績(公益の増進に寄与した研究業績)		

大学院設置基準第16条は修士課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士(後期)課程は該当しません。
例) 修了作品「(作品名)」作品は〇〇財団の「〇〇賞」を受賞(専攻で1名選ばれる優秀作品として受賞)

本学で該当する業績がないため記入不可。

本学選考基準第5条(5)の業績に該当。
申請要領5ページを参照すること。

※特許登録済、特許出願中、実用新案登録済及び実用新案出願中の区分を記載し、発明(考案)者名、出願番号、出願日、特許番号、実用新案番号、登録日等を記載してください。

本学選考基準第5条(7)の業績に該当。
申請要領5、6ページを参照すること。

例) 成績優秀者に受給される学内奨学金「●●賞」を受賞(資料は採用通知)
例) 成績優秀者が採用される「●●財団」の「●●奨学金」を受給(資料は採用通知)

本学選考基準第5条(3)の業績に該当。
申請要領4ページを参照すること。

※複数の期間にわたって同様の補助業務を行っているが、複数の期間でも一期間でもひとつの業績として評価される場合は、一期間の業績のみにてしてください。複数の期間の記載及び資料の添付は不要です。

本学選考基準第5条(6)の業績に該当。
申請要領5ページを参照すること。

※発表会等の名称、開催日、開催場所、順位(●●人中●位)などを記載
発表会等の内容、レベル(国際的・国内的等)、対象等について記載

本学選考基準第5条(4)の業績に該当。
申請要領4、5ページを参照すること。

本学で該当する業績がないため記入不可。
欄は削除せずにこのまま残しておくこと。

本学選考基準第5条(8)の業績に該当。
申請要領6ページを参照すること。